

暦の上ではもう秋ですが、まだまだ暑い日が続いています。みなさまいかがお過ごしでしょうか？

さて、ファミサポでは5月にフォローアップ講習会を開催し、緊急救命や事故防止、虐待防止について学んでいただきました。また、7月にはファミサポ交流会「おしゃべりカフェ」を開催。会員の皆様同士で楽しい時間を過ごしました。

こうした機会を通じて、会員同士の輪が広がっています。サポートをお休みされている方も、子育てについて知識を深めたい方も、ぜひご参加ください。今年度も10月から「子育てサポーター養成講座」を開催します。1講座からでも受講可能です。皆さまのご参加をお待ちしています。

上半期
イベントレポート♪



<登録会員数>

(R7年8月31日現在)

依頼会員 212名

提供会員 190名

両方会員 24名

合計 426名



5月
緊急救命・事故防止・虐待防止
の講習会を開催しました！



今年度から「虐待防止」の講習も必須となりました。2日にわたり子どもの緊急救命、事故防止、虐待防止の講習を行いました。お忙しい中参加していただき、ありがとうございました！

<参加者の声>

★児童虐待について、改めて考える機会が得られて良かったです。子育てをより楽しめる為の息抜きとして、依頼会員がファミサポを利用されるのは嬉しい事だと感じました。

★赤ちゃんの緊急救命講習は初めてだったので人形を使ってすることができて良かったです。流れは分かっているつもりでも、定期的に確認は大事だと思いました。



7月
ファミサポ交流会「おしゃべりカフェ」
を開催しました！



「提供会員さんのおしゃべりカフェ」では、サポートを通じて、嬉しかったこと・困ったこと・不安なことをテーマに、会員同士でたくさんおしゃべりしていただきました。

<参加者の声>

★いろいろな話ができ、有意義な時間でした。改めてサポートの楽しさを感じました。

★みんな同じようなことを思っていることが分かりました。いろんな方のお話がじっくり聞けて良かったです。

子育てサポーター養成講座

有償ボランティアをしてみませんか？

※基本的には連続講座ですが、1講座から受けていただけます。＊参加費無料

好きな講座を選んで参加できます♪



10/22
(水)

有償ボランティア「ファミサポ」って？ ～小学生と楽しく過ごす「遊び」～

講師：ファミサポアドバイザー

小学生のサポートをする時、何をして遊ぶ？少し大きいお子さんと楽しく過ごす方法をご紹介します。

13:30～15:30

楽しくおいしく食べる♪子どもごはん

講師：☆ゆめつく☆ 管理栄養士

子どもが喜ぶメニューや調理のコツ。離乳食から幼児食まで幅広くお伝えします。

10/29
(水)

「発達障がい」のある子どもの理解と対応 ～子どもの発達の道すじから～

講師：あいっく 公認心理師

ひとりひとり違う子どもの育ち。発達障がいの子どもの感じる世界を疑似体験してもらいながら、理解を深めます。

支援が必要な子どもとの関わり方 ～子どもと笑顔で接するための工夫～

講師：あいっく 保育士

発達障がいなど、支援が必要な子どもたちと具体的にどのように関わったら良いかを学びます。

11/5
(水)

こんな時どうする？ ～実際に生かせる事故防止と病気の対応～

＊必須講座①

講師：あいっく 助産師

子どものケガや病気の応急処置や、家の中に潜む“子どもにとっての危険”について考えましょう。

子どもの生活ケアのコツ ～知っておきたい「魔法のほめ言葉」～

講師：千代田台こども園 保育士

保育のプロがお伝える、子どもの生活ケアのコツ。子ども意欲を高める言葉かけもご紹介します。

11/12
(水)

子育てサポーターが求められる理由 ～子育て中の親子に寄り添うためのスキル～

講師：あいっく 保育士

今の子育て環境の中で、子育てサポーターにできることは何でしょうか。求められる姿勢についてお伝えします。

紛らわしい小児科の専門用語 ～そのちがいは何か？～

講師：森本小児科医院 森本康夫院長

てんかんと熱性けいれんなど紛らわしい専門用語について、小児科医が詳しくお伝えします。

11/19
(水)

・「虐待」はどうして起こるのか？ ・子どもを守る！地域の子育て支援

＊必須講座②

講師：こどもファミリーセンター 職員/あいっく 保育士

虐待は決して他人事ではありません。虐待の現状と対応方法、子育て家庭を見守る地域サポーターの重要性について。

子どもが夢中になる「遊び」とは？ ～園で実践している楽しい遊び～

講師：千代田台こども園 保育士

保育のプロがお伝える、子どもが大好きな「遊び」。絵本の読みかきのコツや、簡単に作れるおもちゃもご紹介します。

11/26
(水)

緊急事態！子どもの命を守る方法を知ろう！ ～大人とは違う子どもの緊急救命～

＊必須講座③

講師：大阪南消防局河内長野署 職員

大人とは違う子どもの救命方法。もしもの事態に直面したら何ができる？その対処方法を実習で学びます。

＊必須講座①

子どものあぶない！を知っておこう ～事故防止のポイントと子連れの防災準備～

講師：ファミサポアドバイザー

過去の事故例もふまえての子どもの危険について。いざという時に備える“子どもと一緒に”の防災準備もお伝えします。

＊必須講座①②③…ファミサポで有償ボランティア活動をしていただくために必ず受けていただく必要のある講座です。①(5日・26日どちらか)と②③を受講してください。

対 象 子育てに関心のある市民、子育て・孫育て中の市民

場 所 あいっく 子ども交流ホール(ノバティながの北館5階)

申込み 電話で「かわちながのファミリー・サポート・センター」へ ＊定員：各20人(先着順)

☎0721-50-4670 (受付：水曜日を除く毎日 10:00～17:30)





＜必須講座＞

- こんな時どうする？実際に生かせる事故防止と病気の対応（11/5） どちらか2時間
- 子どものあぶない！を知っておこう（11/26） どちらか2時間
- 「虐待」はどうして起こるのか？（11/19） 1時間
- 緊急事態！子どもの命を守る方法を知ろう！（11/26） 2時間

必須講座を受けておられない方は、提供会員としての活動ができなくなり、受講が完了するまで休会扱いとなります。ただし、公民館等で行われている同等の講習を受講された方は、その講習を受けた証明があればOKです。一度受講された講座は5年間有効です。詳しくはアドバイザーにお問い合わせください。

提供（両方）会員の皆さまには、過去5年以内の受講履歴を同封していますので、ご参考になさってください。今後サポート活動をしていただくために、ぜひ受講していただくようお願いします。



「子育てサポーター養成講座」Q&A

Q.以前受けたことがある講習を、再度受けても良いですか？

A.
もちろん大歓迎です！毎回新しい情報がありますので、何度受けて頂いても大丈夫です。特に必須講座については、繰り返し受けていただきたい内容となっています。

Q.依頼会員です。子育てに活かしたいので受講したいと思っています。参加してもいいですか？

A.
ぜひご参加ください。一時保育はありませんが、お子さんと一緒に受講される場合、ベビーベッドやおもちゃなどをご用意します。申込み時にお伝えください。子育てに役立つ講座がたくさんありますので、受講をおすすめします。

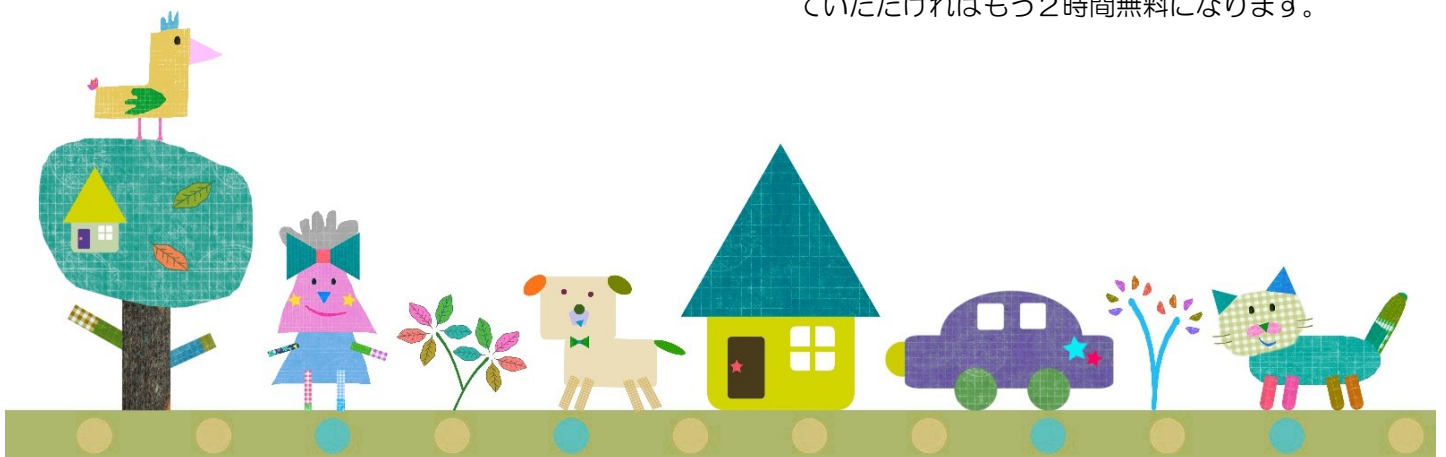
Q.お昼ごはんは会場で食べられますか？

A.
会場で食べていただけます。外に食べに行かれる方もおられますが、初めて会う参加者同士でご飯を食べつつ、楽しそうにお話している姿も毎年見られます。皆さん和やかな雰囲気です。休憩時間を過ごされています。

Q.車でいきたいのですが、有料ですか？

A.
ノバティの駐車場をご利用いただき、必ず駐車券をお持ちください。午前のみ、午後のみ受講の方には2時間、午前・午後受講される場合は終日有効の駐車サービス券をお渡しします。

*2時間で足りない場合、ノバティで買い物をしていたいただければもう2時間無料になります。



備えていますか？

南海トラフ地震は、概ね100～150年間隔で繰り返し発生しており、前回発生してから約80年が経過した現在は、次の南海トラフ地震発生が近づいていると言えます。今年はトカラ列島での群発地震や津波なども起きています。震度6弱以上の揺れが想定される市町村の中に河内長野市も入っており、「注意が必要な地域」に指定されています。日頃から防災の知識を学び、防災グッズや備蓄品を備えましょう！
11月26日に「子連れの防災準備」について詳しくお伝えしますので、ぜひ受講してください。



もし、サポート中に大きな災害が起きたら…

- ★震度5強以上の大規模地震が発生した場合は、ファミサポの活動は中止していただきます。
依頼会員は、直ちにお子さんを迎えに行ってください。
- ★大きな地震や、大雨・暴風等の警報発令時に、依頼会員が当日キャンセルをした場合は、キャンセル料は発生しません。
- ★活動されている会員同士、避難場所の確認をしておきましょう。
- ★災害発生の危険度が高まっている時は、できるだけファミサポ活動は控えていただくようお願いします。

依頼会員は…

- ・提供会員に連絡を取り、お互いの状況を確認しましょう。
- ・できるだけ早くお子さんを迎えに行きましょう。

提供会員は…

- ・まずはご自身とお子さんの身の安全を確保しましょう。
- ・依頼会員と連絡をとり、現在の状況を伝えましょう。
- ・避難所へ避難する必要があるときは依頼会員に避難所の場所を伝えましょう。

※かわちながのファミリー・サポート・センター緊急対応マニュアル(①災害時②事故・病気発生時)を作成しました。
QRコードから見るができますのでご確認ください。(かわちながの子育てナビ「キラ★キラねっと」)



活用しよう！「災害ハザードマップ」

河内長野市発行の2024保存版「災害ハザードマップ」はお持ちですか？
「自分が住んでいる地域は、どのような災害に遭う危険性があるのか？」を知っておくことは防災の第一歩であると言えます。それにより、とるべき避難行動が違ってきます。ぜひ一度、じっくり読んでみてください。

*河内長野市ホームページからもみられます。
右QRコードより→



NTT西日本災害用伝言サービス「171」
「web171」等の災害情報の入手方法についても掲載しています



(参考)子連れで役立つ防災用品

*年齢によっても必要なものが変わってきますので定期的に確認しましょう

- リュックサック → 子連れでは荷物を持つのが移動が困難。リュックサックは必須アイテム。
- 保温水筒 → 赤ちゃんのミルク用のお湯を給水所でもらった時、持ち帰ることができる。
- 紙おむつ → 買い置きしていると助かる。
- おしりふき → 水が出ない時、お風呂に入れない時にも使える。
- 消臭おむつ袋 → ゴミの収集がストップした時、助かる。
- 絵本やおもちゃ → 停電でテレビも見られない時には、アナログのゲームやおもちゃが必須。

